

## 伊丹市委託事業「消費生活サポーター養成講座」3年間のまとめ

### 活動内容

2020年度 「消費生活サポーター」養成講座

2021年度 「消費生活サポーターフォローアップ」講座

2022年度 「消費生活サポーター」養成講座

#### 1. サポーターとしての基礎知識を習得するセミナー

##### (1) 地域の見守り活動を行う上で必要な法律知識を習得する

適格消費者団体「認定NPO法人ひょうご消費者ネット」の法律の専門家による分かりやすくレベルの高い講座を展開

★2020年度 ひょうご消費者ネット理事長 鈴木 耐久弁護士 ★

「消費者教育推進計画と身近な法律」



★2021年度 ひょうご消費者ネット元理事長 山崎 省吾弁護士★

「適格消費者団体ってな～に？」

★2022年度 ひょうご消費者ネット元理事長 山崎 省吾弁護士★

「身近な法律と適格消費者団体」

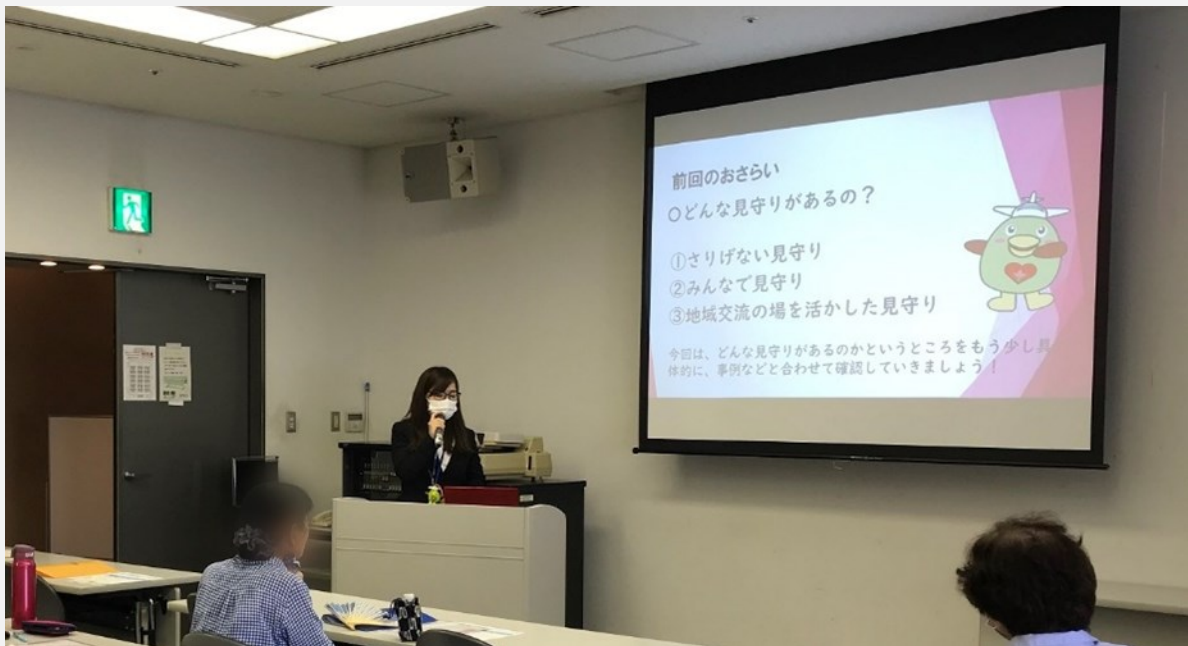
##### (2) 伊丹市における消費者被害や見守り活動の実態を知る

伊丹市消費生活相談員からは消費者被害状況など、社協コミュニティーワーカーからは市民レベルの見守り活動の事例など、民生委員・児童委員からは見守りに必要な視点や姿勢、体験談などを聞く

★2020 年度 伊丹市消費生活相談員 坂手京子氏★



★2021 年度 地域福祉推進担当兼生活支援コーディネーター 岸口 園加氏★



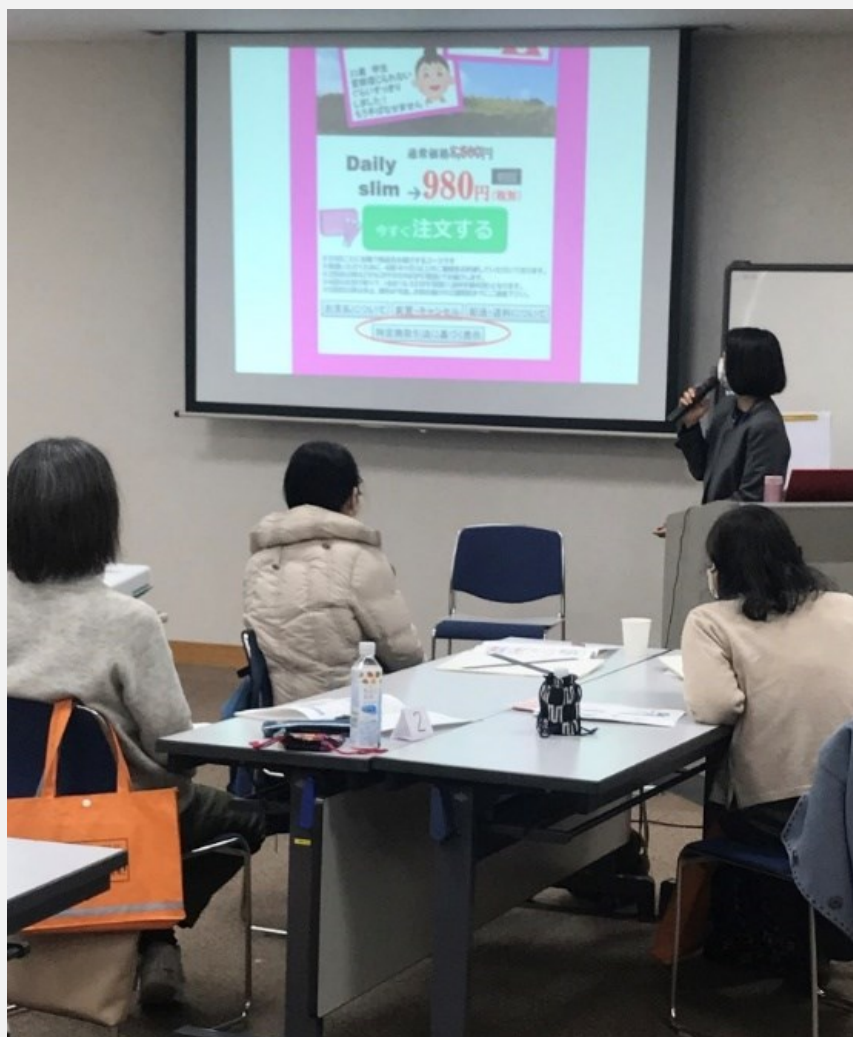
★2022 年度 伊丹市民生委員・児童委員 岸本 恭子氏 前田 久美子氏



(3) 楽しく、分かりやすいC・キッズの講座を展開

★2020 年度 「賢く使おう！ネットとカード」★

「あっお得！」でも、すぐにクリックしないで！



★2021年度 「グリーンコンシューマーになろう」★  
SDGs もしっかり押さえて



★2022年度「悪質行者に強くなる講座」★  
クイズで楽しく学ぶ



## 2. グループで学習

### (1) ワークショップを試みよう！

サポーターとしての活動をイメージしていただくためのワークショップを数々展開

#### ★2020年度 見守り・気づきワーク★

イラストを見て、「こんな場合どうする」を考え、意見をまとめて発表



#### ★2022年 コミュニケーション力をつけるワーク「話し上手・聴き上手」★

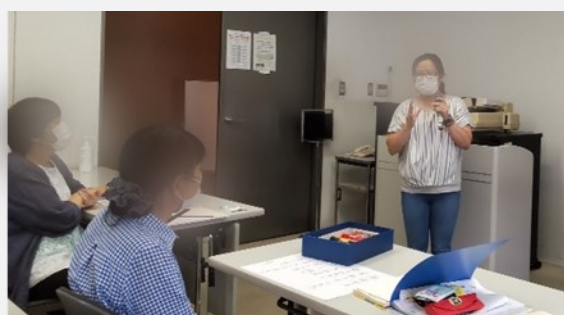
まず2人1組になり1方が話す、もう1方は無表情で聞く、感想を付箋に書く



## (2) 啓発教材を作る

★2021年度 養成講座の集大成である、受講生による教材づくり★

※コロナ感染拡大のためグループワークは出来なくなり教材作りも個人で挑戦！  
やむを得ず個人プレイになり、それぞれが案を練る 途中経過を発表



★2022年度 2つのグループが取り組んだ教材作りは「寸劇」と「O×クイズ」★  
資料を基に案を練る・講師にアドバイスを求める



3年間、参加して下さった受講生の方々に感謝するとともに、伊丹市消費生活センターと連携しながら地域で活躍されることを希望します。